

## 四国への新幹線導入について

平素は、四国地域発展のための輸送体制の確立につきまして、格別の御支援を賜り深く感謝申し上げます。

さて、四国地方の発展を図っていくためには、圏域内における高速交通体系の整備とともに、他圏域や大都市圏と結ぶ交通ネットワークの整備が不可欠であります。

一方で、北陸新幹線、北海道新幹線の開業が近づいており、九州新幹線西九州（長崎）ルート、さらには、リニア中央新幹線の整備も進んでいる中で、四国は新幹線の空白地帯となっており、他地域と比べて相対的に交通利便性が低下し、他地域との競争に大きく後れを取っております。

このため、四国が自立的・持続的に発展していくためには、四国における鉄道の高速度化は極めて重要であると言えます。

このような中、平成24年10月に全国知事会が策定した「日本再生デザイン」では、新幹線は、経済発展や地域活性化の牽引役となる重要な社会インフラであり、併せて、災害に強い地域づくりにも資するものであるため、国土軸のリダンダンシーの確保の観点から、四国を含む全国新幹線網の早期整備の促進が位置づけられたところです。

また、本年4月18日には、平成23年7月の「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会」の提言を受けて設置された「四国の鉄道高速化検討準備会」により、「四国における鉄道の抜本的高速化に関する基礎調査」の結果が示され、ルートによっては社会的観点から費用対効果を評価する費用便益分析において、B/C（費用便益比）が「1」を上回る結果が得られるなど、四国における新幹線整備の妥当性が確認されました。

つきましては、国土の均衡ある発展、またリダンダンシーの確保の観点から、現在国において策定中の「新たな“国土のグランドデザイン”」において、新幹線の空白地帯となっている四国での新幹線網の整備を位置づけるとともに、基本計画に留まっている四国新幹線及び四国横断新幹線の整備計画への格上げに向けた調査・研究など、抜本的な高速化が実現できるよう取り組まれますよう要望いたします。

平成26年6月

### 四国鉄道活性化促進期成会

|     |              |         |
|-----|--------------|---------|
| 会 長 | 香 川 県 知 事    | 浜 田 恵 造 |
| 委 員 | 徳 島 県 知 事    | 飯 泉 嘉 門 |
|     | 愛 媛 県 知 事    | 中 村 時 広 |
|     | 高 知 県 知 事    | 尾 崎 正 直 |
|     | 徳島県議会議長      | 森 田 正 博 |
|     | 香川県議会議長      | 宮 本 欣 貞 |
|     | 愛媛県議会議長      | 明 比 昭 治 |
|     | 高知県議会議長      | 浜 田 英 宏 |
|     | 四国経済連合会会長    | 常 盤 百 樹 |
|     | 四国商工会議所連合会会長 | 竹 崎 克 彦 |